



ていくおふ

～ つかまの里だより ～

H29・5・25 社会福祉法人国際保健支援会 広報第47号

平成29年も前半があっという間に過ぎようとしています。5月に入ってから急に真夏のような暑い日もあり、寒暖の差に体がびっくりしている方もいるのではないのでしょうか。気象庁の3ヶ月予報では、甲信越の降水量は6月に多く、気温は3ヶ月通して高くなるようです。特に8月はその可能性が高いようですが、それに伴う落雷にも要注意ですね。

お花見ドライブ(入所)とお花見弁当



4月10日と12日は入所者さまをお花見ドライブにお連れしました。満開には少～し早かったかなという時期でしたが、久しぶりに外の空気に触れ、どなたも「綺麗だった。気持ち良かった。」と、満面の笑顔でお戻りになりました。続く13日の昼食は、お花見弁当でした。いつもと違ったお弁当の容器に、厨房のスタッフが、春らしい食材を見目麗しく盛り付けてくれました。



デイボランティア

月に2～3回、外部からボランティアの方に来て頂いていますが、5月には大道芸を披露して下さる女性のボランティア2名を初めて呼びました。見ている美しい手さばきの芸、利用者様の笑いを取る語り口、職員も巻き込んでの大道芸に、時間はあっという間に過ぎてしまいました。今度は、入所者さまにも是非ご覧いただきたいと思っています。



寿司バイキング

1年に1度の寿司バイキングの日が今年もやってきました。デイケアの利用者さまの前で寿司職人の方に実演してもらいました。ずらっと並んだお寿司(右写真)の中で、ご利用者様が食べたい寿司を職員に伝え、職員はそれをお届けするのに大忙しでした。入所でも同じように、それぞれの利用者様の希望されるお寿司を職員が配ったのですが、大食い大賞は、入所者の男性でなんと30貫食べて下さいました。誤嚥のリスクがあるので、海苔が食べられない方や刻み食・ミキサー食の利用者様にも、せめて眼でお寿司の感じを味わって頂こうと工夫してみました(左写真)。



× 研 (おきざり)



春の火災訓練



5月24日は、三才町会の方にもご参加いただいて、春の火災訓練を実施しました。2F居室の寝具より出火したと想定して訓練を開始しました。職員それぞれがご利用者役、消防署への通報連絡、管内放送を通して利用者に呼び掛ける役、避難誘導をする役に分かれ、消防署立ち会いのもと行いました。

その後は駐車場へ移動して水消火器による消火器訓練を行いました。訓練後に消防署の指導・総評をいただいて、訓練を終了しました。



定例勉強会

今年度も月2回の定例勉強会が始まっています。年度初めには、理事長より法人の理念や今年度の運営方針等についての話がありました。それに続いて、職員の知識としてすぐに必要となる「感染予防対策」「防災対策」「リスクの予防・安全対策」についての勉強会を開催しました。事故を未然に防ぐためには、ひやっとした時、はっとした時にまず報告をし、事故に至らないためにどのような安全対策を取ればよいか話し合うことが大切です。今回の勉強会では、事例を3件取り上げ、事故レベル詳細表を参考に、グループ毎に話し合っ報告書を作成し、互いに評価しあいました。

サービス付き高齢者向け住宅 埴生の宿より

ずっと満床続きだった埴生の宿ですが、二人部屋、個室とも空きができました。ご興味のある方、入居先を捜していらっしゃる方、どのような所かまず見に来て頂けたらと思います。

埴生の宿(28-1201)でもつかまの里(29-1210)でも、対応させていただきます。お気軽にお電話ください。



南天診療所 胃カメラ

南天診療所では、消化器病専門医・消化器内視鏡指導医による胃カメラ検査を実施しております。実施日は毎月第1週を除く火曜日と第1木曜日ですので、ご希望の方は29-1515までご予約お願い致します。

新入職員

4月より作業療法士1名と介護職員3名を新たに迎えました。そのうち介護職員1名は新卒者です。介護職員には、1年計画で指導者が付き業務を教えます。日勤業務をこなせるようになれば、早番業務、そして遅番業務。それらの業務にOKができれば、いよいよ夜勤業務に入ることができます。そうこうするうちに1年が経ち、先輩として新人を迎えることとなります。どの職業でもそうですが、ステップアップすれば勉強することも増えていきます。1年で教育が終わるわけではありません。プロとして自己研鑽に終わりはないですね。それぞれの新入職員が1年後、3年後、そして10年後にどのように成長しているか楽しみです。新人さん、頑張ってくださいね。